

# 1年 技術・家庭（家庭分野） シラバス

## 1 技術・家庭科（家庭分野）の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成します。

## 2 教科における重点目標等

日常生活の中から問題を発見して課題を設定し、解決に向けて既習事項をもとに話し合い活動を行う。また、さらに家庭や地域で実践できるようにします。

生活に必要な基礎・基本の知識及び技能を習得できるようにします。

## 3 学力を向上させる方法

(1) たくさん発表する機会を設け、自信をもって意見を言える雰囲気のある授業をつくりまします。難しく考えず、普段の生活を振り返りながら学習に取り組みまします。

(2) 理解を深めるために、実験や実習を取り入れた授業を行います。積極的に取り組みまします。

(3) 生活に密着した題材・生活に役立つ題材をもとに、楽しく授業を進めます。いつでも、どんなことでも質問してください。

## 4 評価の観点

評価の観点	観点の内容	評価の方法
知識・技能	家庭生活に関する基礎的・基本的な知識が身についているかを評価します。また、生活に関する技能（調理・裁縫など）がしっかりと身についているかを評価します。	レポート、ノート・学習プリント作業・実習の様子、知識、作業・実習、技能の習熟状況、定期テスト、完成作品、実技試験
思考・判断・表現	生活をより良くしようとするものの見方や考え方ができているか、問題解決にむけた思考の過程やアイデアを評価します。	作業や実習への取り組み、授業の様子、作品・ノート等の提出物、実習記録、計画・記録、定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	自らの生活を振り返りながら意見をまとめることや、家庭生活に関する知識・技能を習得しようと学習活動に取り組もうとしているかを評価します。	出席状況、授業に取り組む態度、挙手・発言等、ノート等の提出物

## 5 家庭学習の仕方

技術・家庭科は、生活に密着した題材・生活に役立つ題材をもとに授業を進めます。自分の生活を振り返り、既習後は、生活の中で実践し習得まします。

## 6 年間学習予定

学期	単元名	学習のポイント
1学期 2学期 (～10月)	<p>A. 家族・家庭生活 ★自分の成長と家族・家庭生活</p> <p>B. 衣食住の生活 ★衣服の選択と手入れ ★生活を豊かにするための布を用いた物の製作</p> <p>★住居の機能と安全な住まい方</p> <p>B. 衣食住の生活 ★調理の計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の家庭科の学習を振り返るとともに、3年間の学習の見通しをもち、自立した生活者をめざします。</li> <li>・自分の成長を振り返り、自分と家族や家族生活とのかかわりについて考えます。</li> <li>・自分なりの工夫を加えた手作りウォールポケットを完成させます。</li> <li>・衣服と社会生活との関わりを考え、目的に応じた着方や個性を生かす着方を工夫できるようにします。</li> <li>・衣服の計画的な活用、適切な選択、衣服の材料や状態に応じた手入れと補修ができるようにします。</li> <li>・人が住まう住居のはたらきと、家族の安全を考えた住空間の整え方について考えます。</li> <li>・調理室の使い方を知り、食品や調理器具の安全な扱い方を身につけます。</li> </ul>
2学期 3学期 (11月～)	(技術分野)	

※A. 家族・家庭生活、B. 衣食住の生活、C. 消費生活・環境の3つの領域を3年間で学習します。